



学校だより

めざす学校像<安心して過ごせる学校>『今日が楽しく、明日が待たれる学校』

鈴鹿市立加佐登小学校

電話 059-378-0063

FAX 共用 059-378-0006

校長 山中 喜宏

https://www.edu.city.suzuka.mie.jp/eskasado/

加小っ子だより

令和5年11月20日 No.20

11月も下旬に入り、朝晩の冷え込みもさることながら、日中も急に寒くなってきました。「だんだんと冬に近づいているなあ。」と実感できる季節となってきました。

先日、学校の日常生活の中で通りすがりに、1年生の児童がトイレのスリッパをととてもきれいにそろえてくれているのを見かけました。「とてもきれいに並べてくれてありがとう」と言葉をかけました。このような日常の一コマの中に、子どもたちの成長が実感でき、うれしく思います。

さて、学校ではさまざまな立場の大人の方々を講師としてお招きして、子どもたちにお話をしていただくとともに、いろいろな体験をさせていただくことを通じて、見識を広げ、豊かな人間性を育てていけたらと考え、取組を行っているところです。

また、読書への取組として、児童がおすすめする本の自作紹介カードが図書館の前に掲示されています。子どもたちに読書に親しむ習慣をつけてもえたらと考えています。

お家の方でも、子どもたちに「図書館に行って、おすすめ本を借りて、お家で読んでみては」とお声がけいただければ幸いです。



収穫したお米を袋詰めしました。

また、収穫したお米を自分たちで炊いておいしくいただきました。

11月1日にまちづくり協議会の方を講師にお招きし、5年生が米作り体験で収穫したお米を袋詰めしました。

はじめに、お米の量の数え方「1合が150g。10合で1升(1.5Kg)。10升で1斗(15Kg)。4斗で1俵(60Kg)」について教えていただきました。

また、計量用のカップやますも見せていただきました。その後、カップを使って袋に収穫したお米を入れ、お家に持って帰りました。



11月15日・16日には、家庭科の調理実習の一環として収穫したお米をガラス鍋で炊き、お味噌汁を作りました。そして、ご協力いただいたまちづくり協議会の方々と一緒に食事会を開催しました。

地域の方々からいろいろなお話を聞かせていただきました。また、ともに収穫を喜び、食事をするのができ、楽しい時間となりました。



SSピンポンを体験しました

11月7日にすずか夢工房から全盲のSTT選手黒田様を講師としてお招きして、4年生がSSピンポンを体験しました。

SSピンポンとは、生涯の「S」とスポーツの「S」を取ってつけられた名称で、サウンドテーブルテニス(STT)を基にしたスポーツです。STTとは、卓球台の上で音の出るボールを転がして打ち合うので、障害の有無や年齢に関係なく誰でも楽しむことができます。

今回の体験では、講師の黒田様ご自身の体験からSTTとの出会い、SSピンポンのことなどについてお話をいただきました。

授業の中で、黒田様と一緒にSSピンポンを体験しました。子どもたちは、障害の有無や年齢に関係なく誰でも一緒に楽しむことができることを実感していました。



<出典> 広報すずか 2017年3月5日号 より抜粋

<https://www.city.suzuka.lg.jp/kouhou/gyosei/open/shiryou/hakkobutsu/koho2016/pdf/20170305/20170305-28.pdf>

**著作権等の関係で、
掲載を控えさせていただきます。ご了承ください。**

**なお、内容をご覧になりたい場合は、上記<出典>に
記載したURLからご覧ください。**

11月『加佐登小 人権の日』 「11月はいじめ防止強化月間」です

安心して過ごせる学校『今日が楽しく、明日が待たれる学校』を目指して、毎月10日を「人権の日」として、「お互いを尊重し、なかまも自分も大切に」し、日として取り組んでいます。

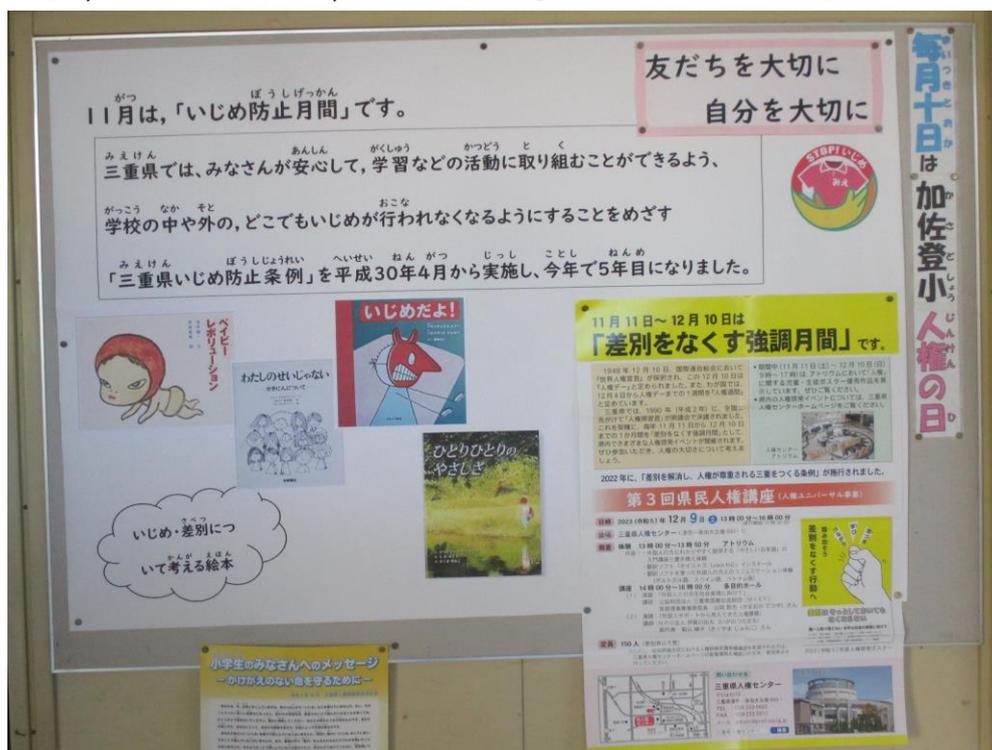
さて、三重県では、学校の中や外のどこでもいじめが行われなくするようにすることをめざす「三重県いじめ防止条例」を平成30年4月から実施しています。この条例では、特に4月と11月をピンクシャツ運動等のいじめ防止、いじめ撲滅の取組を集中して行う、いじめ防止強化月間と定めています。

加佐登小学校でも、11月の人権の日はいじめ・差別について考える日としました。

友だちと関わる中で、次のことについて考えてみましょう。

- 友だちにきつい口調で言葉を発することはありますか？
- 相手のことを思いやる言葉がけができていますか？
- 一人の人に複数人で一人の人の嫌がること(攻撃)をしていますか？
- 一人対複数人の状況を見たとき、「関係ない」と傍観者になっていませんか？

そして、日ごろから「友だちを大切に、自分を大切に」する言葉がけや行動ができていいるか自分自身を振り返り、「友だちを大切に、自分を大切に」できる行動をしていきましょう。



ピンクシャツ運動とは

ピンクシャツ運動とは、2007年にカナダで誕生した「いじめ反対運動」です。カナダで、中学3年生の男子生徒がピンクのポロシャツを着て登校し、いじめられました。それを知った高校3年生男子2人がその日の内にピンクのシャツなどを大量に購入し、メールや掲示板で友人知人などに翌日に着用することを呼びかけました。翌朝、2人はシャツなどを呼びかけた人に配って着てもらいましたが、この日に呼びかけ以上の学生がピンクの服で登校し、学校がピンク色に染まり、男子生徒へのいじめがなくなりました。以降、毎年2月最終水曜が学校や職場にピンクのものを身につけて行くピンクシャツデーとしてカナダ全土に定着し、アメリカ、イギリスなど世界各国へ広まりました。この運動は、「いじめ反対」のメッセージとともに、いじめの問題を個人や当事者間だけの問題ではなく、社会全体の問題と捉え、いじめの定義や、傍観者になることなどを含め、いろいろないじめの問題について考える機会となっています。

<出典> 三重県 HP より <https://www.pref.mie.lg.jp/TOPICS/m0045700068.htm>

お世話になっている人にお話をききました

加小っ子だより18号でも紹介しましたが、1年生生活科「ひろがれえがお」の授業を行っています。11月8日には地域で見守りや交通安全ボランティアを長年してくださっている方を講師としてお招きしてお話を伺いました。

講師の方からは、ご自身のことや見守り活動の内容などを丁寧にわかりやすく子どもたちにお話ししていただきました。

1年生のみんなへ願いとして、「自分がしてほしいことをおともだちにはしないようにしましょう。」と伝えていただきました。

最後に、芸能ボランティアとして活動されているときに踊る「どじょうすくい」をみんなの前で披露していただきました。



さつまいもの収穫をしました

11月14日に、たんぼぼ学級の生活単元学習でさつまいもの収穫を行いました。

6月頃、地域の方にさつまいものつるを分けていただき、たんぼぼのみんなで植え付け、今まで栽培してきました。

収穫の前に、先生からどこにさつまいもがついているのか、掘るときはどんなことに注意したらいいのかを説明してもらった後、みんなでつるを引っ張ってぬきました。その後、スコップを使って掘りました。スコップで掘るのが難しいさつまいもは、先生に大きいスコップで掘ってもらいました。さつまいもは一つ一つがとても大きく育っていて、たくさん収穫できました。収穫したさつまいもは、一人2、3個ずつに分けてお家に持ち帰りました。



持久走大会について

例年12月に開催しています持久走大会についてお知らせします。

持久走に関しては、体育の授業で全学年が取り組みますが、行事の精選等の取組の中で、本年度は、保護者の方々に公開して行う大会は行わないこととしました。

いろいろなご意見はあると思いますが、学校での子どもたちの様子等につきましては、今後も学校だよりや学校HP等を活用し、こまめにお知らせしていきますので、ご理解のほどよろしくお願いいたします。